



年頭のご挨拶

商業部会長 和田 晋弥

新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、飲食業や観光業をはじめ多くの業種で大きな影響を受け、現在は原材料の高騰によって依然厳しい経営を強いられています。

是非、政府には55兆円規模の経済対策を効果的に運用し、規制緩和や強化を適宜準用して「成長と分配の好循環」を必ず実現され、地方の中小企業・小規模事業者までもが景気の好循環を実感できる年にしたいと思っています。

商業部会でも、部会員の皆様からビジネスチャンスに繋げていただけるよう、「新しい生活様式」によって生まれる新たなニーズを客観的な視点で捉え、時宜に適った部会活動を展開してまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



新しい時代

工業部会長 小田嶋 壽信

新年明けましておめでとうございます。

いよいよ「アフター(after)」と呼ばれるステージに入ってきました。当初考えていたものではなく、「ウィズ(with)」に近い形で進むように見受けられます。新しい技術やツールと共に生活習慣、商習慣など我々の行動や社会への関わり方が大きく変わっていくように感じています。日本経済の斜陽が論じられ、GDPが伸び悩む今こそ、日本経済の一翼を担う工業部会として時代に対応した企業のあり方、モノづくりを目指し、邁進していきたいと思っています。

今後も工業部会は会議所会員皆様と共に新しい時代に適応する活動を行ってまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



住みたい街づくりを目指し

建設・不動産部会長 本間 達郎

新年明けましておめでとうございます。

政令指定都市・新潟は、拠点性向上に向けたカーボンニュートラルポート形成のためのエネルギーインフラ整備の促進や、都市再生緊急整備地域として賑わいの創出に動き出しています。

玄関口新潟駅、萬代橋、古町をつなぐ「にいがた2km」新潟都心まちづくり。足を延ばせば、朱鷺メッセ、万代テラス。今年グランドオープンする古町ルフル、古町花街、食文化。信濃川、日本海の水辺、賑わいに触れることができ、季節ごとに異なる川風や海風を肌で感じ、市民の温かさに出会えます。

新潟ならではの「身近な水辺都市空間」を体得し、住みたいと思っただけの魅力あふれる街づくりに一層尽力してまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



燕市 (株)大泉物産にて
(工業部会視察見学会)



三条市 (株)スノーピークにて山井会長と懇談
(金融業部会視察見学会)



年頭ご挨拶

金融業部会長 殖栗 道郎

新年あけましておめでとうございます。

本年の干支である壬寅(みずのえとら)

は「新しい芽が成長する」年といわれています。政府も「成長と分配の好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」をコンセプトとした「新しい資本主義」の実現に向け、デジタル化による地方活性化や成長分野への投資強化などの施策を積極的に打ち出しています。

私ども金融機関といたしましては、引き続きウィズコロナ・アフターコロナの新しい社会を見据えた、県内企業の皆さまへの多面的なご支援に取り組むとともに、世界的な潮流である脱炭素社会の実現に向け、サステナビリティを巡る諸課題に率先して取り組み、地域の発展に貢献してまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



輸送業界の発展に向けて

輸送業部会長 黒沼 仁志

新年あけましておめでとうございます。
 昨年は、「輸送業におけるカーボンニュートラル」の動向や、新しい動きである「空飛ぶクルマ」の実用化に向けた取組、今年就航が予定されているトキエアの現状等に関する説明会等を実施しました。輸送業界が抱える課題や現状を把握するとともに、コロナ禍においても未来につながる業界の新しい動きについて理解を深めることができました。

今後は社会全体で脱炭素化の動きが加速していく中で、輸送業界においても環境負荷を減らす取組や、DX化など最先端の技術を駆使した輸送の効率化及び生産性の向上を図っていくことは、ますます大きなテーマになってくると考えます。今後も時流に沿ったテーマを取り上げて部会活動を展開してまいりますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



観光産業の復活に向けて

観光業部会長 星野 佳人

新年明けましておめでとうございます。
 昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、観光産業は一昨年と同様非常に厳しい環境が続きました。新潟県においてもインバウンドはもちろん、国内観光客も低迷し、1月～8月の県内宿泊者数は昨年度比94.4%、令和元年度比で54.5%となっております。

しかしながら足元では感染状況の沈静化を受け、「県民割りキャンペーン」の実施もあり、レジャー・観光に対するマインドは急速に回復してきています。

こうした流れを受け本年は、コロナ禍からの回復と、確実に変化するお客様ニーズを的確に捉えて誘客を図っていきます。具体的には、国内のお客様・地元のお客様、比較的小グループのお客様を主ターゲットに据え、体験を中心とした高い付加価値を得られる商品作りと県内外への積極的な発信が重要です。行政からの協力を頂きながら、観光産業の復活に向けて精一杯取り組んでいきたいと思ひます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



年頭にあって

情報・サービス業部会長 梅津 雅之

新年あけましておめでとうございます。

昨年もコロナ禍で情報・サービス業部の皆様にとってビジネスを続ける上で厳しい一年となりました。部会の活動も引き続きオンライン開催が中心となりましたが、ワクチン接種の効果もあり昨年秋からは新潟市でも感染者の減少が続き、皆様とリアルでの交流も少しずつ出来るようになりました。

一方で働き方や生活様式も変わりデジタル化も進みました。ウィズコロナの時代にDXは規模の大小にかかわらず取り組むべき重要な経営課題です。守るべきものは守り、変えるべきものは大胆に変えていく。部会でもウィズコロナの経営に役立つ情報を発信し、皆様と一緒に業界の発展のために知恵を絞っていききたいと思ひしております。本年もよろしくお願い申し上げます。



年頭にあって

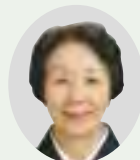
教育福祉医療部会長 渡邊 毅

新年あけましておめでとうございます。

2021年もまた私たちはコロナ禍での活動を余儀なくされました。当部会の方の仕事は人と人との関わりを核として成立しているだけに殊更新型コロナウイルスに翻弄されることが多かったといえます。少子高齢化社会とデジタル化の進行により、ますます希薄になる人間関係の中、充実した教育・福祉・医療を実現していく事が私たちのテーマですが、社会資本として地域の皆様に支持されるためには経営の安定と共に安心・安全な環境を整えることが必須条件です。感染症防止対策の万全を期しながら『信頼される教育・福祉・医療』を実現することを目指して今年も研鑽を積んでいきたいと思ひしております。



阿賀野市 五十嵐邸ガーデンにて
 (女性会視察見学会)



新年のご挨拶

女性会会長 竹林 昭代

新年あけましておめでとうございます。

当女性会は昨年12月に創立20周年の節目を迎えました。残念ながら昨年中は、コロナ禍において20周年記念式典を華々しく開催することはできなかったものの、我が女性会独自のアイディアで工夫を凝らした記念事業として、新潟市の魅力向上に向けた研究事業が日本商工会議所のビジネスコミュニティ型補助金に採択され、著名講師のオンライン講演会を開催するなど活発に事業を展開しました。また、令和3年度の全国商工会議所女性会連合会の「女性起業家大賞」では、AIの活用やジェンダーギャップを意識した事業所が受賞するなど、時代にマッチするとともに尚且つ社会課題の解決に向けた取組が多く、女性活躍の勢いを感じております。

当女性会では、女性経営者の友情と信頼の輪を広げ、女性ならではのしなやかな感性で考え、行動することをモットーに女性活躍推進の一助になるよう活動を継続してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



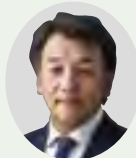
ふたたび、今年はどんな年

総務委員長 吉田 徳治

会員の皆様、あけましておめでとうございます。昨年も「新型コロナウイルスとの闘いの1年でした。」予防接種が幸いしたのか10月になるとパニック状態であった感染拡大がまるで嘘のように静けさを取り戻し「With/After Corona」の時代の始まりなのでしょう。

コロナ禍によって変わることを選ばざるを得なかった社会生活様式や日常は果たして今までであった形に回帰するものなのでしょうか。Society 5.0といった「超スマート社会」に向かって進み始めているわが日本国。デジタル技術やデータの利活用で本当に豊かで暮らしやすい社会は実現できるのでしょうか。現実空間と仮想空間を高度に融合させて、それらを実現する方向に動き出していることは明白です。

我々総務委員会は、各部会長・委員長の皆様と意見交換しながら、皆様に有意義な情報を的確にお届けする努力を続けるとともに、ITの様々な技術を活用するなどして、会議所活動に反映させていきたいと考えます。会員満足を優先に活動する委員会であり続けるつもりです。本年もよろしくお願いいたします。



中小企業等の経営基盤強化に向けて

企業経営委員長 木山 光

新年あけましておめでとうございます。

当委員会は中小企業・小規模事業者の経営に直接影響する税制改正や中小企業政策について議論し、提言を取りまとめ、日本商工会議所を通じて政府や関係機関に要望しております。

一昨年より続いているコロナ禍が自社の経営にマイナスの影響を及ぼしている中小企業は6割を超えており、この現状を踏まえ、令和3年度中小企業政策の要望事項には「コロナ禍における中小企業の経営基盤の維持・強化に向けて」各種要望事項を取りまとめました。

令和4年度は、アフターコロナを見据えた中小企業政策要望は勿論の事、事業継続・雇用維持や地方創生の実現と内需拡大を後押しする税制など、直面する経営課題に対する支援施策の充実に向けた要望活動を実施して参ります。

地域経済の土台となる中小企業等の経営基盤を維持し、将来の成長が実現できるよう、引き続き委員会活動に積極的に取り組んでまいりますので、本年も何卒宜しくお願いいたします。



魅力ある新潟の飛躍に向けて

国際貿易委員長 長谷川 克弥

会員の皆さま、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

国際商業都市を標榜してきた新潟は、港湾の拡大、空港の機能強化、高速交通網の延伸・拡充、政令指定都市への移行等に取り組んできました。

国際貿易委員会は、これらを活かした更なる新潟の発展を目指し、新潟県の農産品を含めた魅力ある県産品の輸出拡大と、その販売サポートをオール新潟の体制で展開していくことが必要であるという提言を行っています。

当委員会では、引き続き、新潟の発展は、人流（観光・商談）と物流（魅力ある新潟県産品の輸出）の活性化であるという視点から、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた調査・研究により、より一層の飛躍を遂げるため活動してまいります。本年も変わらぬご厚誼を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



新潟のまちの発展に向けて

まちづくり委員長 阿部 正喜

新年あけましておめでとうございます。

漸く新型コロナウイルスの感染拡大も落ち着きを取り戻し、本年は新常態を踏まえて観光や経済振興を図っていかねばなりません。新潟の玄関口である新潟駅は新駅舎が姿を現し、新潟市が成長エンジンとして位置づけた「にいがた2km」は、国の都市再生緊急整備地域の指定と共に動き始めました。同エリアではIT企業の進出も顕著で、新潟の強みである農や食、またカーボンニュートラルの環境や防災分野などとも結びつけて、一つでも多くの「新潟モデル」を創出し新潟の価値を高めて行ければならぬと考えております。

当委員会でも、引き続き行政や関係機関と連携し、新潟のまちの発展に向け精力的に活動を展開してまいります。

本年も何卒宜しくお願いいたします。



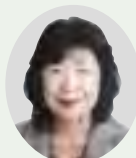
新潟経済の持続的発展に向けて

政策委員長 柴山 圭一

新年あけましておめでとうございます。

当委員会では、昨年より新潟経済の活性化を大きなテーマとして、SDGsの視点を取り入れることによる新潟市の課題と今後の方向性等について調査研究を進めています。新潟市が策定準備を進めている令和5年度からの次期総合計画と同計画を踏まえた各種事業を後押しできるような提言活動に繋がってまいりたいと考えています。

SDGsは幅広い分野に関連するテーマであり、新潟の特色である「食や農」、「エネルギー」といったポイントを踏まえつつ、持続可能な社会の形成に向けて、行政をはじめとする関係機関とさらに連携を図り、取組を進めてまいりますので、引き続きのご支援をお願いいたします。本年もよろしくお願いいたします。



5000会員をめざして

パワーアップ5000推進委員長 池田 洋子

新年あけましておめでとうございます。

本年も「ご紹介下さい!おひとり社」をよろしくお願いいたします。当商工会議所は毎月の会報誌に会員さんを紹介しています。表紙に掲載されている会員さんの生き生きとした姿は素晴らしいですね。いつの時代も事業をしていますと困難な課題に遭遇します。そしてその経験から新たな教訓を得ることもあります。部会でのセミナーや視察会等で先輩の会員さんと交流する機会は知識の習得だけでなく、事業者として持つべき心得を自然に学ぶ大切な「道しるべ」となっています。

当商工会議所は大きな枠組みで会員さんを応援しています。そしてコロナ禍においては沢山の相談に日々対応しています。ウィズコロナへ向かうこれからの時代においても地域経済の発展に貢献する商工会議所への加入は意味があります。委員一同、会員増強に頑張りますのでご協力をよろしくお願いいたします。